

第157期 中間報告書

2017年4月1日～2017年9月30日



Oak キャピタル株式会社

Top Message

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また平素より温かいご支援と格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社の投資銀行業務では、東証マザーズやジャスダックに上場する企業及び中小型株上場企業を中心に、企業価値向上に向けた財務支援、成長戦略支援、事業創出支援に取り組んでおります。その中で、エクイティファイナンスによる財務体質の強化と経営目標の達成が最も重要な支援業務です。今後の投資スタンスといたしましては、支援企業の中長期経営ビジョンの視点に立ちながら、事業拡大を目的としたM&A、事業再生、イノベーション等が短期間で実現できる支援に重点を置き取り組んでまいります。

また、本年度の事業戦略である非上場企業への投資を拡大し、投資分野の多角化を目指してまいります。

当社は、企業価値向上に向けた様々な支援を通じ、社会的責任を果たしていくことと同時に、自らも成長し続ける投資銀行を目指し、収益構造のイノベーションや事業拡大の取り組みにより、成長力・収益力・安定力を強固にし「企業価値」と「株主価値」をさらに高めてまいります。

今後とも皆様方の一層のご支援、ご愛顧を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

2017年12月

代表取締役会長 兼 CEO 竹井 博康

事業ハイライト

業績サマリー

当期(2017年4月1日から2017年9月30日まで)の個別業績は、営業収益(売上高)48億8百万円(前年同期比4.9%増)、営業利益18億93百万円(前年同期比265.3%増)、経常利益19億13百万円(前年同期比425.1%増)、四半期純利益16億23百万円(前年同期比223.0%増)となりました。

連結業績は、営業収益(売上高)48億8百万円(前年同期比4.9%増)、営業利益18億93百万円(前年同期比265.3%増)、経常利益18億24百万円(前年同期比418.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益15億35百万円(前年同期比213.1%増)となりました。

当第2四半期の業績につきましては、成長支援を目的としたエクイティファイナンス投資先への支援効果が株価上昇要因となり、投資回収によるキャピタルゲイン収益が前期と比較して増加し増収増益となりました。

成長戦略

国内外の政治経済は不安定な状況が続いておりますが、当社は金融株式市場の動向を注視しながら、従来の投資銀行業務を積極的に展開すると共に、投資領域の拡大を目的に、事業会社への出資や買収など投資分野の多角化を図り収益の柱を増やしてまいります。

株主還元

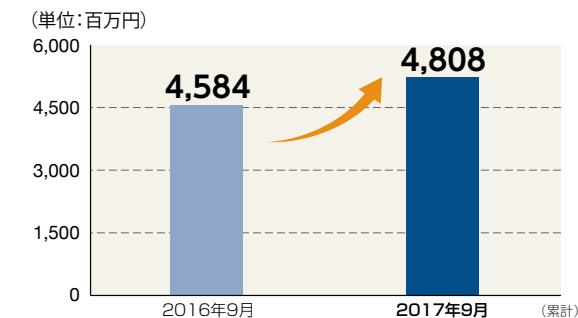
さらなる業績拡大を図り、企業価値ならびに株主価値向上に努めてまいります。なお、継続的、且つ、配当性向30%を目指し、株主優待を含め株主還元の充実に取り組んでまいります。

IR活動

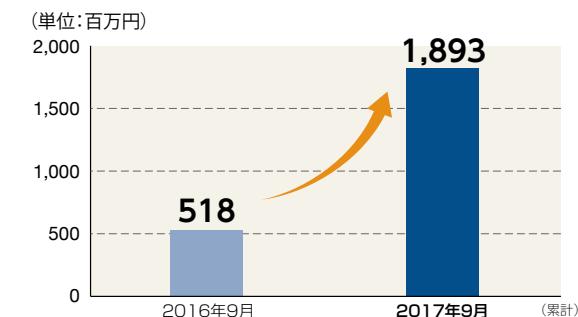
当社事業や戦略、投資に対する興味や関心を持っていただくため、機関投資家向けの活動に加え、東京証券取引所主催のIRイベントへの参加出展や、大手メディアとの共催IRイベントなどを通じ、機関投資家や個人投資家との対話の機会創出を図ってまいります。

※P5.10をご覧ください。

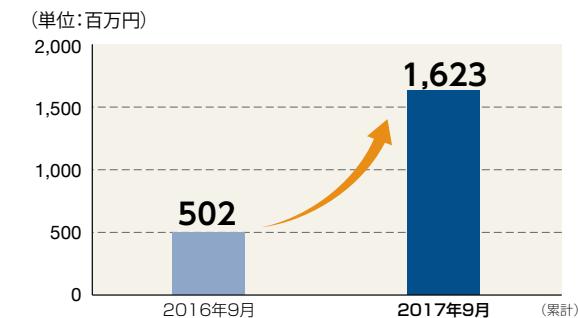
売上高(個別)



営業利益(個別)



四半期純利益(個別)





当社が海外リゾート事業投資として米国ハワイ州ハワイ島に所有する18ホールゴルフ場の名称を、2018年1月から「Makani GOLF CLUB」に変更します。

1 メンバー制ゴルフクラブに移行

当社は、2015年11月に当ゴルフ場を買収し、ブランド価値を高めることを目的に18ホールのコースコンディションの整備や、新クラブハウスの建設に着手するなど各種ファシリティのリニューアル等に取り組んでまいりました。

これまで長らくパブリックゴルフクラブとして親しまれてきましたが、2017年7月から新規会員募集を開始し、メンバー制ゴルフクラブに移行するに伴い名称を変更いたします。

2 新名称「Makani GOLF CLUB」について

新名称とした「Makani(マカニ)」はハワイ語で風の意味を持ち、ハワイ州でも企業や商業施設などに用いられ、馴染み深い響きである「Makani」は地元ハワイアンや観光客にも親しまれている言葉です。

1997年に開業して以来、ハワイ在住の米国人や米国西海岸やカナダからのリゾート客を迎え入れている当ゴルフ場は、ハワイ島西海岸のカイルア・コナに位置し、標高610メートルの高台にあり、降雨が少なく年間300日が晴天のドライな天候で、花木が生い茂る景観と爽やかな風と涼しさを感じながらプレーできる絶好のロケーションにあります。

また、49万坪の広大な敷地内には国際保護鳥で生息数は1,000羽といわれるハワイ州鳥のネネが生息し、ジャガランダなどの木々に囲まれた自然豊かなゴルフコースです。

こうした立地に恵まれた当ゴルフ場の年間利用は延べ4万ラウンド数となり、ハワイ島にあるゴルフ場の中でも人気のゴルフコースとなっております。



- 「Makani GOLF CLUB」概要(旧 BIG ISLAND COUNTRY CLUB)
開業:1997年
所在地:カイルア・コナ市 ハワイ島
コナ国際空港から車で30分の高原カントリークラブ
- ◆ 敷地面積:164万㎡(49万坪)東京ドーム35個分の自社所有地
- ◆ ゴルフ場:18ホール Par72 チャンピオンシップコース、64万㎡(19万坪)
- ◆ コース設計監修:ペリー・ダイ、ピート・ダイ
- 「Makani GOLF CLUB」を中核とした事業計画
ゴルフ事業:メンバー制ゴルフクラブ
不動産事業:分譲別荘販売
観光事業:フラワーガーデン、トロピカルフルーツガーデンの新設
その他事業:各種アクティビティ施設、ウェディング関連



投資先企業への支援事例

当社は、投資先企業に対する様々な支援に注力しており、IR支援もその一環であります。

本年4月に成長戦略支援における提携先である株式会社電通との協業により開催した、東洋経済主催Oakキャピタル特別協賛のIRフォーラムは、(株)タニタ前社長の谷田大輔氏や(財)日本総合研究所会長の寺島実郎氏の特別講演に加え、展示会場では当社投資先を含む各社のブースが設営され、500人を超える来場者がありました。

東洋経済主催 IRフォーラム2017
変革期における企業の成長戦略への挑戦
 新たなイノベーションと価値向上に挑む、これからの事業成長の在りかた

4/13 (木)

日時 2017年4月13日(木)
 会場 エリア12:30~17:30(受付12:30)

参加費 無料(セミナー参加は事前費別)

特別協賛 OAKキャピタル株式会社

http://toyokeizai.net/sp/ir2017/



特別講演

プログラム

セミナー

- 12:30 企業再生と成長 - 非営利を世界NO.1に 谷田 大輔氏
- 13:00 パス・ソースネクスト・インダストリー4.0(第四次産業革命) 計内 文子氏
- 13:30 ジャパンブランド(インハウンド・ターナル・ジャパン) 寺島 実郎氏
- 14:00 これからの日本経済 - 世界の構造転換と日本の進路 - 寺島 実郎氏

展示エリア

- 株式会社ピクセラ
- 株式会社ホットリンク
- ウインテスト株式会社
- 株式会社アエリア
- 株式会社パス
- 株式会社ソースネクスト
- 株式会社ソフトフロントホールディングス
- 株式会社日本創発グループ
- Oakキャピタル株式会社

http://toyokeizai.net/sp/ir2017/



パネルディスカッション

株式会社ピクセラ(東証2部6731)・株式会社ホットリンク(東証マザーズ3680)・ウインテスト株式会社(東証2部6721)・株式会社アエリア(東証JQS3758)・パス株式会社(東証2部3840)・ソースネクスト株式会社(東証1部4344)・レカム株式会社(東証JQS3323)・株式会社ソフトフロントホールディングス(東証JQG2321)・株式会社日本創発グループ(東証JQS7814)の当社投資先企業を中心とした9社が参加し、機関投資家や個人投資家と各企業IR担当者との良いIRコミュニケーションの機会を創出しました。その結果、本フォーラム参加企業の3ヶ月後の株価平均騰落率は61%となり、一定の評価を得ることができました。

戦略的IR/PRサポート 支援の実績

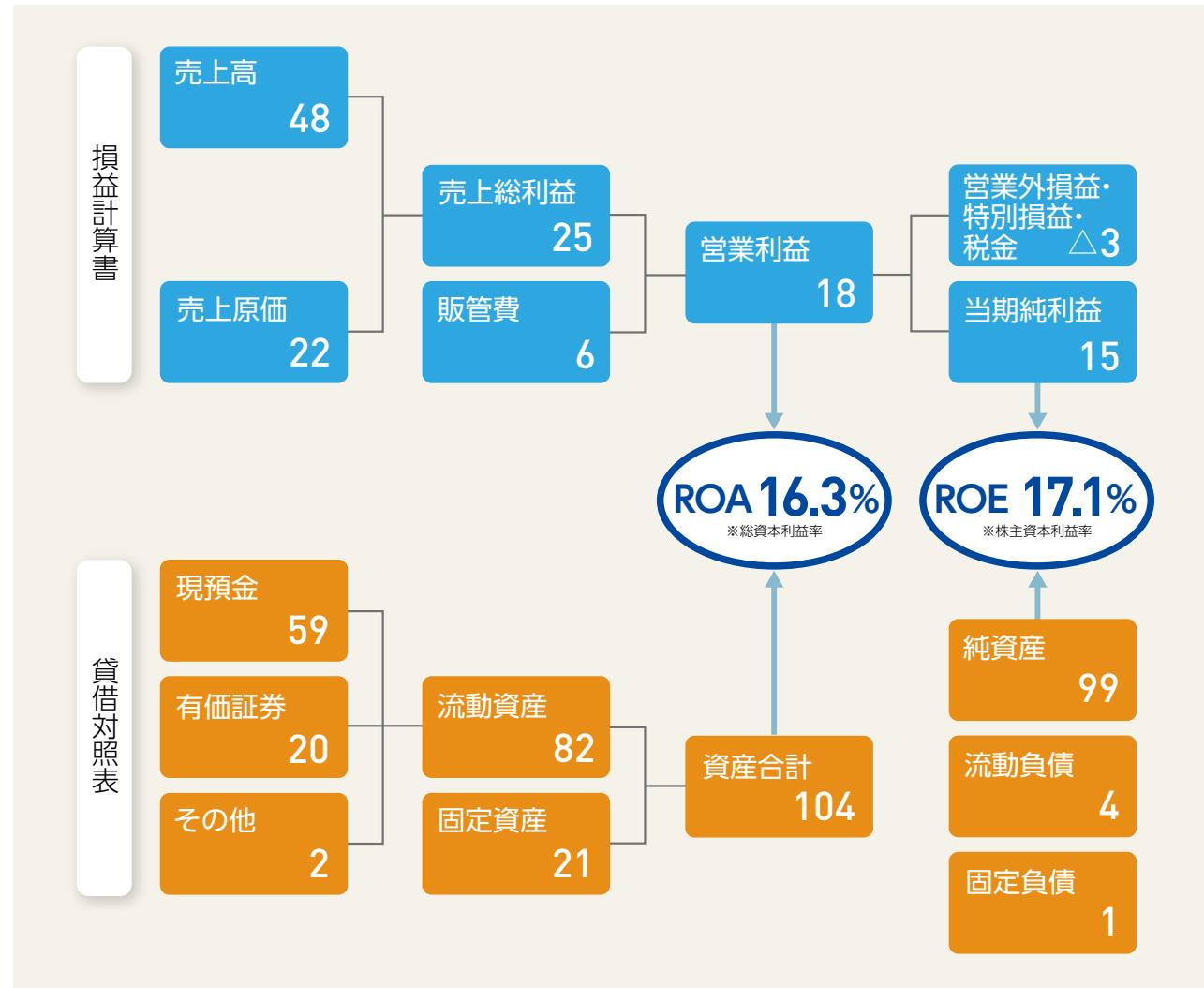
IR支援効果

2017年4月13日開催IRフォーラム参加企業株価

コード	会社名	株 価		
		4月13日 (円)	7月13日 (円)	騰落率 (%)
6731	ピクセラ	94	279	197%
3680	ホットリンク	450	642	43%
6721	ウインテスト	154	170	10%
3758	アエリア	2,735	3,390	24%
3840	パス	90	180	100%
4344	ソースネクスト	516	621	20%
3323	レカム	57	119	109%
2321	ソフトフロントホールディングス	196	200	2%
7814	日本創発グループ	660	973	47%
	9社平均	-	-	61%
参考	日経平均	18,426.84	20,099.81	9%

連結財務諸表

PLとBSの相関図 (単位:億円)



連結財務諸表(要旨)

■ 連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	前期末 (2017年3月31日)	当第2四半期末 (2017年9月30日)
資産の部		
流動資産	6,477	8,273
固定資産	1,876	2,191
有形固定資産	105	302
無形固定資産	3	3
投資その他の資産	1,768	1,886
繰延資産	8	4
資産合計	8,362	10,469
負債の部		
流動負債	204	419
固定負債	93	104
負債合計	297	524
純資産の部		
株主資本	8,741	10,008
その他の包括利益累計額	△676	△62
純資産合計	8,065	9,945
負債純資産合計	8,362	10,469

Point

資産合計= 増加の主な要因は、投資先企業の株価上昇に伴い、キャピタルゲインが増加し、現金及び預金並びに営業投資有価証券が増加したためであります。

■ 連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	前第2四半期 (2016年4月1日~ 2016年9月30日)	当第2四半期 (2017年4月1日~ 2017年9月30日)
売上高	4,584	4,808
売上総利益	1,007	2,524
販売費及び一般管理費	488	631
営業利益	518	1,893
経常利益	351	1,824
特別損益(△は損失)	137	△0
税金等調整前四半期純利益	489	1,824
法人税等合計	△0	289
親会社株主に帰属する四半期純利益	490	1,535

■ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	前第2四半期 (2016年4月1日~ 2016年9月30日)	当第2四半期 (2017年4月1日~ 2017年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	994	1,864
投資活動によるキャッシュ・フロー	△41	△438
財務活動によるキャッシュ・フロー	△264	△265
現金及び現金同等物に係る換算差額	△47	1
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	641	1,162
現金及び現金同等物の期首残高	1,737	4,745
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,379	5,907

Point

売上総利益= 投資先企業に対し、成長戦略立案、M&Aの助言、IR支援など様々な支援に注力した結果、その成果として株式市場において株価上昇要因となり、保有株式を売却いたしました。その結果、売上総利益は25億24百万円、投資収益率は111.1%となりました。

会社概要 2017年9月30日現在

■ 会社概要

商号	Oakキャピタル株式会社
創業	1868年
設立	1918年
資本金	42億82百万円
市場	東証第2部 3113(上場 1949年)
主幹事証券	大和証券
会計監査人	監査法人 日本橋事務所
取引銀行	三井住友銀行、みずほ銀行、三菱東京UFJ銀行

■ 役員

代表取締役 会長 兼 CEO	竹井 博康
取締役	秋田 勉 管理本部長 兼 経理財務部長
取締役	榎野 冬樹 投資銀行部長
取締役*1	尾関 友保 元アクセンチュア(株) パートナー
取締役*1	宇田 好文 元(株)NTT ドコモ代表取締役副社長
常務執行役員	木戸 康行 投資銀行部
執行役員	磯村 康典 事業投資部
執行役員	小玉 誠一 IR・PR室長
常勤監査役	高橋 英也
監査役*2	坂井 眞 弁護士
監査役*2	廣瀬 元亮
監査役*2	上野 園美 弁護士・公認会計士

* 1. 会社法第2条第15号に定める社外取締役です。
* 2. 会社法第2条第16号に定める社外監査役です。

株式の状況 2017年9月30日現在

発行可能株式総数…………… 150,000,000 株
発行済株式の総数…………… 53,675,037 株
株主総数…………… 21,144 名

大株主 上位 10名

株主名	所有株式数	持株比率
個人株主	1,645千株	3.07%
楽天証券株式会社	1,156	2.16
エルエムアイ株式会社	1,014	1.89
竹井博康	895	1.67
協和青果株式会社	760	1.42
株式会社SBI証券	676	1.26
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	617	1.15
BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG(FE-AC)	574	1.07
個人株主	560	1.04
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140040	557	1.04

注) 持株比率は、自己株式(35,392株)を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度 4月1日から翌年の3月31日まで
定時株主総会 毎年6月
配当金受領株主確定日 3月31日及び中間配当金の支払いを行うときは9月30日
株主名簿管理人 〒100-6026 東京都千代田区霞が関三丁目2番5号
株式会社アイ・アール ジャパン
電話0120-975-960(通話料無料)

- 住所変更、単元未満株式買取・買増等のお申し出先について
株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。
なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。
- 株主様のご住所・お名前に関する文字についてのご案内
株券電子化実施に伴い、株主様のご住所・お名前の文字に、株式会社証券保管振替機構(ほふり)が振替制度で指定していない漢字等が含まれている場合は、その全部または一部をほふりが指定した文字またはカタカナに変換して、株主名簿にご登録いたしております。このため、株主様にご送付する通知物の宛先が、ほふりが指定した文字に置換えられる場合がありますのでご了承ください。株主様のご住所・お名前として登録されている文字については、お取引の証券会社等にお問い合わせください。

IRイベントのご報告

PRONEXUS INC.×ラジオNIKKEI主催「企業IR&個人投資家応援イベント」に協賛

2017年8月19日(土曜日)
CIVI研修センター 新大阪東 E5Hall

ラジオNIKKEI & プロネクサス共催
企業IR & 個人投資家応援イベント
抽選で300名様を無料ご招待
2017 IN 8/19 大阪 Saturday
■会場: CIVI研修センター 新大阪東 E5Hall
■交通: JR・大阪市営地下鉄「新大阪」駅
新大阪東口より徒歩 1分
開場 12:00 開演 12:30 終演予定 16:40

特別講演
成長株投資の
スズメ
櫻井 英明氏(元カオリス)

経済講演会
杉村 富生の
相場道の極意
2017
杉村 富生氏(経済評論家)

IR プレゼン企業

Oak キャピタル 株式会社
(3113・東証二部)
取締役管理本部長
秋田 勉 氏

株式会社
ランドコンピュータ
(3924・東証二部)
代表取締役社長
諸島 伸治 氏

株式会社
クリーク・アンド・リバー社
(4763・東証一部)
代表取締役社長
井川 幸広 氏

郵便番号・住所・氏名・年齢・同僚の有無をご記入の上、下記のいずれかの方法でお申し込みください。
インターネット <http://www.radionikkei.jp/170819osaka/>
FAX 03-6205-7809
はがき 〒105-8565(住所不要) ラジオNIKKEI「8月19日 大阪セミナー」係
締切 8月9日(水) 必着
お問い合わせ (平日 10:00-18:00)
セミナー事務局 03-6205-7805

※抽選で300名様に抽選入り招待状をお送りします。※当選者の発表は招待状の発送をもってかえさせていただきます。落選者へのご連絡はいたしませんのでご了承ください。
個人情報の取り扱いについて お申し込みいただきました応募者の個人情報は、個人情報保護法に準じ主催者の責任において管理いたします。
個人情報は、主催者であるラジオNIKKEIが選定した招待状発送のために使用いたします。個人情報が第三者に開示されることはありません。

radiko.jp 「生活と経済中継ラジオ」ラジオNIKKEI
ラジオの詳しい利用方法はラジオNIKKEIホームページをご覧ください

ラジオNIKKEI 株式会社 日経ラジオ社
<http://www.radionikkei.jp/>

当日は天候にも恵まれ、300名を超える多くの方々がお来場され、当社に関心をお持ちいただいた個人投資家様には、会場内ブースにもお立ち寄りいただき、会社の強みやこれまでの実績、今後の戦略など、様々なお話をさせていただきました。今後も、このような機会を創出してまいります。

当日の内容はこちらでお聴きになれます。
ラジオNIKKEI特番専用ページ
<http://market.radionikkei.jp/irevent/>



IRサイト紹介

URL: <http://www.oakcapital.jp/ir/> または で検索してください。



● 投資家情報



Oak キャピタル株式会社 証券コード: 3113

<http://www.oakcapital.jp/>

〒107-0052 東京都港区赤坂八丁目10番24号 住友不動産青山ビル南館6F
本 社 TEL.03-5412-7474 FAX.03-5412-8282
事 業 本 部 TEL.03-5412-7700 FAX.03-5412-8811



Facebook

<https://www.facebook.com/oakcapital.jp>